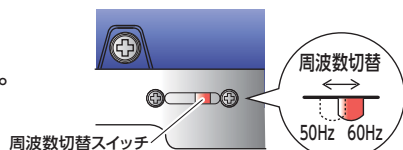


* 本体同梱の取扱説明書を必ずお読みください。

まずはじめに

1 この発電機は工場出荷状態では60Hzにセットされています。50Hz地域で御使用の場合はスイッチを切替えて下さい。



2 ボンベが“JIA”認証マーク入LPGボンベであるか確認のうえ、ボンベを装着してください。

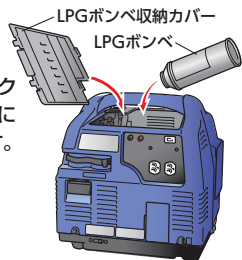
▲注意

- このマークのないボンベは、規格としてこのエンジンに適合しないため、絶対に使用しないでください。
- ボンベ外観に錆のあるものは、使用しないでください。



要点

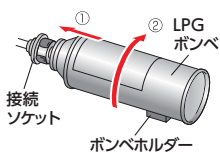
- “JIA”認証マークは、ボンベの外周に印刷されています。



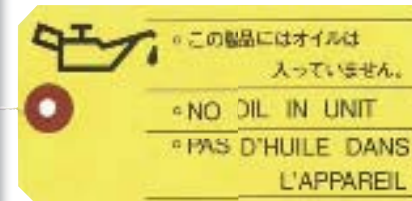
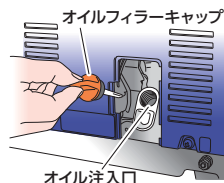
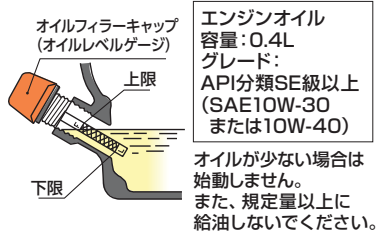
ボンベの切込みを、必ず下にして容器受けガイド凸に合わせセットしてください。LPGボンベをボンベホルダーに乗せ水平状態にして接属ソケットに押し込み、その状態のまま、LPGボンベを右へ回します。(約30°)収納カバーを取り付けます。

▲注意

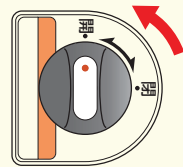
- 運転の際は、収納カバーを必ず取り付けてください。
- 収納カバーを外したまま運転すると、振動でLPGボンベが外れる恐れがあります。



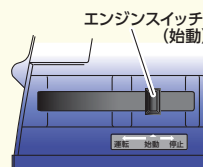
3 エンジンオイルの点検と補給をしてください。オイルメンテナンスカバーとオイルフィルターキャップを外してエンジンオイルがオイルレベルゲージの上限(基準面)まであるか点検します。少ない場合は、新しいオイルを基準面まで補給してください。



1 燃料コック「開」

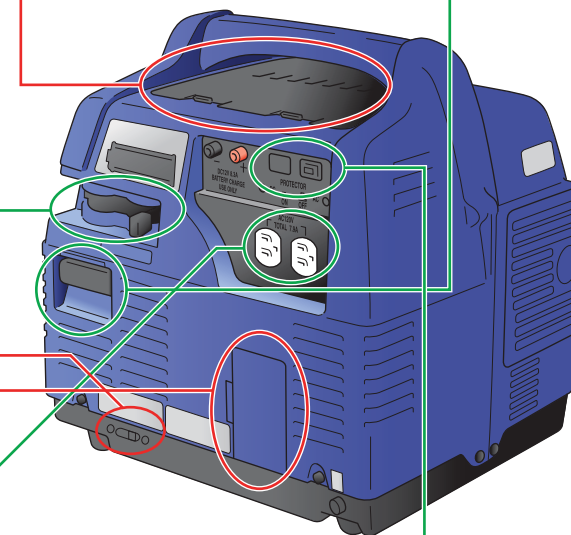
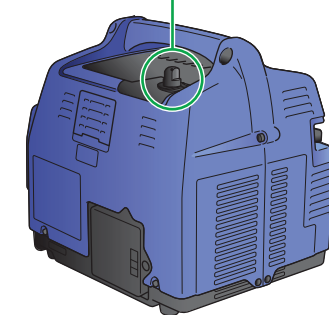
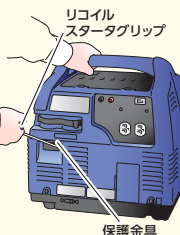


2 エンジンスイッチ「始動」



3 リコイルスタータグリップを勢いよく引く

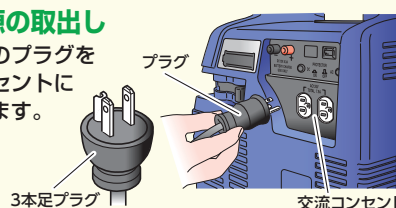
- ※リコイルスタータグリップを軽く引き出し、リコイルスタータグリップが重くなった状態から勢いよく引きエンジンを開始させます。
- ▲発電機が倒れないように、手でハンドルを押さえてください。
- ※しばらくの間暖機運転をします。(約2分)
- ※エンジン回転数が安定したらエンジンスイッチを「運転」の位置に戻します。



6 電気器具の電源をONにする

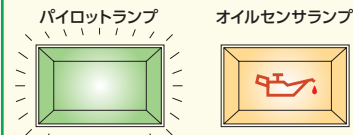
5 交流電源の取出し

電気器具のプラグを交流コンセントに差し込みます。



※コンセントにつなぐ前、電気器具の電源はOFFになっていること。

4 パイロットランプの点灯を確認



停止は**6 5 2 1**の順番で逆の操作を行ってください。